

2025年3月31日

各 位

株式会社三井住友銀行

「ダイバーシティ経営推進支援融資」の取扱開始および  
第一号として BONAVENTURA 株式会社を実施

株式会社三井住友銀行（頭取 CEO：福留 朗裕）は、お客さまのダイバーシティ経営（※）への取組支援を目的として、「ダイバーシティ経営推進支援融資」（以下、「本商品」）の取扱を開始いたします。

本商品は、株式会社三井住友銀行と株式会社日本総合研究所（代表取締役社長：谷崎 勝教）が作成した独自の基準に基づき、国内のお客さまのダイバーシティ経営に関する取組や情報開示について診断し、今後の課題や対策案、取組事例などを還元させていただくことで、ダイバーシティ経営の推進に向けたサポートを提供する融資商品です。

昨今の労働市場における人手不足への対応や競争力強化へ向けたソリューションの一つとして、日本国内でダイバーシティ経営への関心が高まっていることを受けて、お客さまの取組を支援するために本商品を開発いたしました。

また、本商品の第一号実施先として、本日、BONAVENTURA 株式会社（グループ CEO:Giacomo Cortesi、代表取締役会長：植村 恭子）に対して融資を実行しました。BONAVENTURA 株式会社では、特に、以下のような取組と実績について優れていると評価されました。

- ① ダイバーシティ経営方針として、「公正な評価制度の構築」及び「柔軟な働き方の実現」を重視し、必要な施策の進捗管理と改善を行うことを明文化している。
- ② 公正な評価・処遇を実現するため、職務内容やスキル、成果に応じて評価を行う制度を構築。従業員一人ひとりの成長を支援するため、年2回のキャリア面談を実施し、今後の目標やキャリアの方向性について上司と相談できる場を提供するほか、テレワークやフレックスタイム制の導入、副業・兼業の容認など、従業員の事情に合わせた柔軟な働き方を可能とする制度を整備している。
- ③ 会社ホームページに「サステナビリティ」のページを設け、多様性を尊重する考えや、働きやすい職場環境の整備、スキルアップ・キャリアアップの支援に向けた取り組みを開示している。

株式会社三井住友銀行では、「ダイバーシティ経営推進支援融資」を通じて、お客さまの多様な人材の能力や特性を最大限に活かす支援をすることで、お客さまの新たな企業価値の創出に貢献してまいります。

<ご参考>

※ ダイバーシティ経営とは

経済産業省では「多様な人材を活かし、その能力が最大限発揮できる機会を提供することで、イノベーションを生み出し、価値創造につなげている経営」と定義しています。

以 上